

# 桑谷山荘跡地の活用

高度経済成長期に誰もが低廉で快適に利用できる事を目的に、昭和45年、国民宿舎桑谷山荘はオープンしました。しかし、社会情勢の変化とともに人々の余暇活動におけるニーズの多様化により、その利用は昭和57年をピークに減少。平成18年にはリニューアルを行い、存続のための対策を講じてき

ましたが、構造上バリアフリー化できない点や施設の老朽化などの問題もあり、やむなく閉館を決定しました。

市では、その後、自然科学研究機構生理学研究所への譲渡を検討してきましたが、協議がまとまらず、施設を解体・撤去することになりました。私も就任間もなくから存続の可能性を模索して参りましたが、これまでの度重なる市の努力、専門機関を経由しての募集にも希望者がなく、今回の結果となりました。賛否両論様々なご意見があることと思いますが、施設の維持管理費など費用対効果を考えた上での結論です。

今後は、三河湾が一望でき、多くの野鳥や希少価値の高い蝶アサギマダラが観られる現在の展望台や遊歩道を活用した、三河湾国定公園にふさわしい整備を進めていきます。

市長室より

Next!  
岡崎  
次の新しい おかざき

岡崎市長  
内田 康宏

